

対象疾患名(がん腫)	大腸・直腸がん(進行・再発)
レジメン名	CAPIRI+BEV

1クール期間	3週間	総クール数				規定なし			
抗癌剤	1日投与量	day1	day2	...	day14				
ベバシズマブ	7.5 mg/kg	○							
イリノテカン	200 mg/m <sup>2</sup>	○							
カペシタビン(内服)	下記記載あり	○	○	...	○				

#### 投与スケジュール

ルートキープ 生理食塩液100mL					
順番	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
Rp1	生理食塩液(100mL/V) ◆ベバシズマブ注	1瓶 7.5mg/kg	点滴	初回90分 2回目60分 3回目以降30分	day1
Rp2	ハロノセロン点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/B) ホスネツピタント点滴静注(235mg/10mL/V) デキサメタゾン注射液(6.6mg/2m/V)	1袋 1瓶 1瓶	点滴	30分	day1
Rp3	5%ブドウ糖注射液ソフトバッグ(250mL/B) ◆イリノテカン注	1袋 200mg/m <sup>2</sup>	点滴	90分	day1

#### 内服

薬剤名	1日投与量	投与時間	投与日
ゼローダ300mg	下記参照*	朝夕食後(30分以内に服用)	day1~14

\* 1.31m<sup>2</sup>未満 : 900mg/回(1800mg/日)  
1.31m<sup>2</sup>以上1.69m<sup>2</sup>未満 : 1200mg/回(2400mg/日)  
1.69m<sup>2</sup>以上2.07m<sup>2</sup>未満 : 1500mg/回(3000mg/日)  
2.07m<sup>2</sup>以上 : 1800mg/回(3600mg/日)

#### 注意事項

吐き気予防:(デキサメタゾン)の服用 ※ホスネツピタントの代わりにアプレピタント内服を使用することもある  
イリノテカンによる相互作用: グレープフルーツジュース禁止(骨髄機能抑制。下痢等の副作用が増強するおそれあり)

セント・ジョーンズ・ワート禁止(効果低減するおそれあり)

下痢時は乳酸菌を含むヨーグルトなどは避ける

カペシタビンによる手足症候群の予防: 保湿・保清・保護

服薬日誌の利用を推奨

ベバシズマブによる高血圧管理: 家庭血圧の測定・記録を推奨

ベバシズマブ: 出血、創傷治癒遅延、高血圧など。抜歯、手術は間隔をあける